



七里っ子

道志小学校 学校だより 令和8年 2月13日

【学校教育目標】

確かな学力 豊かな心
健康な体 郷土愛
文責：校長 深沢昭彦

まとめの3学期

立春を迎えたというのに、寒さ厳しい日が続いています。そんな中でも、子どもたちは元気に過ごしています。



週明けには雪景色の中で楽しそうに遊ぶ姿がありました。

ところで、1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると言われているように、3学期はとても短く感じられます。

その3学期はまとめの学期でもあり、そして、来年度へつながる準備の学期でもあります。

まとめということでは、保護者の皆様にもご協力をいただき、学校評価調査を12月に実施しました。本校の教育活動に大変ご理解をいただいていることがわかり有難く思うと同時に、さらによくするようにしていかなければと身の引き締まる思いにもなりました。

子どもたちは、2月6日(金)に、今年度の児童会活動を総括する児童総会を行いました。児童会執



行部からはテーマと3つの柱について振り返りが提案され、委員会の各委員長さん方は1年間の活動の振り返りが提案されました。参加した3年生から6年生で、今年度の活動での成果に対する意見と、さらにこんなことができるとうよくなるだろうと前向きな意見も出されました。

2月9日(月)には、今年度最後のPTA理事会が開かれました。厚生と教養生活指導の2つの部会から今年度の振り返りと来年度の役員についても確認がされました。1年間ありがとうございました。

遊具点検を行いました

校庭のブランコに座った時に、ふと、体重制限は大丈夫だろうかと思い、「乗っても大丈夫かな」とブランコで遊んでいた児童に尋ねたら、「6歳から12歳ってそこに書いてあるよ」と言われてしまい、やっぱり体重制限あるのかと思ってしまいました。

その後、毎年点検で、校庭のブランコは、6歳から12歳の児童用として設計されているが、大人が乗ることは、構造上また安全上問題はないと説明がありました。

問題は6歳未満の幼児が使用することだそうです。ブランコは、回転軸から地面までの高さにより安全基準が定められているそうです。

6歳から12歳の児童用では、3メートル
6歳未満の幼児用では、2メートル

校庭のブランコは児童用の規格のため、3メートルとなっています。幼児の成長段階には適しておらず、振れ幅が大きくなることで、事故やケガにつながる可能性があります。危険だということです。放課後に、弟や妹がやってきて、小学生と一緒に遊んでいる様子を見ることがあります。その場合は、保護者が付き添い、事故やケガにつながる可能性もあることを把握しながら振れ幅が大きくなるように安全面には十分に注意してください。

なお、同じ内容を道志保育所へも所長さんを通して伝えてあります。ご承知ください。


